

令和4年12月8日

福津市議会

議長 江上隆行様

総務文教委員会

委員長 蒲生 守

総務文教委員会審査報告書

令和4年第7回福津市議会定例会において、本委員会に付託を受けておりました事件についての審査結果を、会議規則第110条の規定により次のとおり報告いたします。

記

1. 審査経過

付託年月日 令和4年11月22日、12月1日

審査年月日 令和4年12月2日

2. 出席者

委員 蒲生委員長、秦副委員長、福井委員、田中委員、榎本委員、米山委員

執行部 大庭総務部長、香田理事、赤間教育部長、花田総務課長、芹野契約管財課長、羽田野防災安全課長、石津学校教育課長、谷口郷育推進課長、笹田人事係長、立石契約検査係長、花田公民館係長、高山スポーツ文化振興係長、中山安心安全まちづくり係主任

◎議案第54号 福津市職員の定年等に関する条例を改正することについて

(1) 審査内容

主な質疑及び答弁

なし

(2) 主な意見

なし

(3) 審査結果

本委員会では、全員賛成により原案のとおり可決すべきものと決定した。

◎議案第55号 地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

(1)審査内容

主な質疑及び答弁

(質疑) 福津市職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の附則に、降給についての文言が新たに記載されているが、どういった意味合いなのか。

(答弁) 定年延長による給与月額7割措置を意味している。

(2)主な意見

なし

(3)審査結果

本委員会では、全員賛成により原案のとおり可決すべきものと決定した。

◎議案第56号 福津市部設置条例を改正することについて

(1)審査内容

主な質疑及び答弁

(質疑) まちづくり推進室に対して今までの過程の中でどのような評価をしているのか。

(答弁) これまでまちづくり推進室は、市長自ら指揮をとることでスピード感を図ってきたが、行政経営システムの構築等施策の進捗が進み、急性期の役割は終えたと考えている。

(質疑) 部を増設することで、職員の増員はあるのか。

(答弁) 機構改革、人口増加等に伴う業務の増に対応するため、定員適正化計画の前倒しを想定し、10名程度の増員を考えている。

(質疑) 人件費はどれくらい見込んでいるのか。

(答弁) 新たに4名の管理職が必要となるため、年間で2,400万円程度の増額とみている。

(2)主な意見

なし

(3)審査結果

本委員会では、賛成少数により否決すべきものと決定した。

◎議案第57号 福津市消防団員の定員、任用、給与、分限及び懲戒、服務等に関する条例を改正することについて

(1)審査内容

主な質疑及び答弁

(質疑) 今まで団長は地域で持ち回りにより決めてきたが、今後も継続するのか。

(答弁) 従前のやり方を継続したいと考えている。

(2)主な意見

なし

(3)審査結果

本委員会では、全員賛成により原案のとおり可決すべきものと決定した。

◎議案第58号 福津市公民館条例を改正することについて

(1)審査内容

主な質疑及び答弁

なし

(2)主な意見

なし

(3)審査結果

本委員会では、全員賛成により原案のとおり可決すべきものと決定した。

◎議案第59号 福津市体育施設及び福津市武道館の指定管理者を指定することについて

(1)審査内容

主な質疑及び答弁

なし

(2)主な意見

なし

(3)審査結果

本委員会では、全員賛成により原案のとおり可決すべきものと決定した。

◎議案第60号 財産の取得について

(1)審査内容

主な質疑及び答弁

(質疑) 520 台のタブレット購入は、新入生用の足りない分を購入するのか。

(答弁) 520 台購入の内訳は、児童および生徒の増加分として 321 台、指導者用として 24 台、故障の取り換え分と予備分として 175 台となっている。

(質疑) 故障による交換台数が多くあるが、主な原因は。

(答弁) 画面の破損、バッテリーの劣化、電源が入らないといった不具合が生じている。

(2)主な意見

なし

(3)審査結果

本委員会では、全員賛成により原案のとおり可決すべきものと決定した。